



平成26年度 関東シニアゴルフ選手権第7ブロック予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

7月3日(木)

於：富士カントリークラブ

参加者数 139名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	扇 徳男	富士箱根
		宮崎 景一	富士御殿場
		杉山 直毅	富士
2	7:39	戸頃 文明	千葉夷隅
		矢島 秀世	寄居
		工藤 次郎	戸塚
		菌 保治	富士箱根
3	7:48	大間 正	昇仙峡
		中山 秀之	水戸
		進藤 久夫	大利根
		小見山 和也	カレドニアン
4	7:57	高田 安和	東名
		大高 弘昭	浜松シーサイド
		青木 安輝	GMG八王子
		杉山 満	富士
5	8:06	小野寺 利丸	太平洋・御殿場ウエスト
		青木 剛	豊岡国際
		大川 陽一郎	小田原・松田
		平本 眞言	中央都留
6	8:15	米山 福吉	富士小山
		渡邊 昌明	伊豆スカイライン
		吉田 章	戸塚
		石井 米二郎	中央都留
7	8:24	杉崎 勝廣	レインボー
		露木 実	東名厚木
		臼井 薫	中央都留
		新海 和樹	富士チサン
8	8:33	下里 裕	春日居
		蛭原 潤	我孫子
		大内 伸一	さいたま
		幸田 精司	平塚富士見
9	8:42	佐藤 政弘	平塚富士見
		平本 文明	相模原
		二亦 博	相模
		三堀 秀樹	芦の湖

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	小泉 憲威	東松山
		野上 直彦	伊豆にらやま
		今村 保之	レインボー
		大久保 蕃	桜ヶ丘
11	9:00	戸田 光太郎	我孫子
		相原 康弘	平塚富士見
		石田 真吾	レインボー
		手塚 哲秀	大熱海国際
12	9:09	高橋 宗近	浜松シーサイド
		新井 宏信	沼津
		内堀 秀司	妙義
		松本 滋彦	レインボー
		小西 隆昭	レインボー
13	9:18	林 信行	藤岡
		武田 一博	佐久平
		鈴木 正剛	横浜
		王月 勇	我孫子
14	9:27	眞道 保美	レインボー
		開坂 芳光	鎌倉
		萩原 伸宜	千葉
		長田 晃	戸塚
15	9:36	金子 理	嵐山
		橋本 有康	箱根
		篠原 和男	京葉
		中村 誠	横浜
16	9:45	神山 逸志	戸塚
		小杉 正孝	レインボー
		小松 光彦	東千葉
		深澤 勝彦	船橋
17	9:54	窪田 哲郎	八王子
		山崎 徳雄	富士
		芦澤 達雄	オーク・ヒルズ
		藤井 穂昌	東名
18	10:03	鮫島 康孝	箱根
		山崎 哲雄	鶴舞
		石井 基雄	平塚富士見
		浜橋 基樹	戸塚

組	時間	氏名	所属
19	7:30	大日向 明	富士
		富樫 芳樹	春日居
		相馬 清	レインボー
		永田 邦春	セゴビア
20	7:39	小久江 正人	ホロン
		斎藤 博文	富士箱根
		梁瀬 正晴	鳩山
		石井 孝司	東松山
21	7:48	薄井 滋	我孫子
		山ノ上 利充	秦野
		西田 豊明	富士小山
		杉本 博史	船橋
22	7:57	谷 重次	東名
		長田 道洋	春日居
		川原 修	富士箱根
23	8:06	井端 和生	大熱海国際
		岡田 明良	ニュー・セントアンドリュース
		緑川 貴	レインボー
		田淵 土志夫	カレドニアン
24	8:15	落合 義徳	小田原・松田
		丹野 富壽	伊豆にらやま
		山本 浩一郎	姉ヶ崎
		小林 忠明	戸塚
25	8:24	長谷川 仁	猿島
		山森 恵一	都留
		加藤 昭	チェックメイト
		大谷 勝彦	戸塚
26	8:33	簗島 利文	平塚富士見
		岡田 義和	武蔵
		大村 静雄	春日居
		富井 実雄	富士
27	8:42	大井 敏男	富士御殿場
		池谷 雅義	沼津
		永井 秀史	平川
		縄田 安孝	穂高

組	時間	氏名	所属
28	8:51	平石 定夫	都留
		高橋 重司	東名
		寺田 和一	東千葉
		五十嵐 利雄	伊豆にらやま
29	9:00	加部 嗣男	東名
		手塚 浩二	あづみ野
		青木 守喬	戸塚
		伊藤 浩紀	嵐山
30	9:09	藤原 豊信	富士小山
		石井 康夫	戸塚
		鈴木 昭彦	三島
		滝沢 孝行	松ヶ峯
		鶴岡 卓	富士箱根
31	9:18	高城 正男	昇仙峡
		柳澤 達哉	戸塚
		荻野 英治	富士川
32	9:27	井口 武	さいたま
		小柳 式夫	セゴビア
		坂本 光司	総武
		山本 三千夫	富士チサン
33	9:36	吉原 実	鶴舞
		野中 直広	豊岡国際
		渡辺 昭男	富士チサン
		干場 貫二	セゴビア
34	9:45	平田 泰博	沼津
		堂本 好壮	戸塚
		佐々木 巧	相模湖
		江本 浩	立川国際
35	9:54	岩井 靖久	富士
		佐藤 誠	大浅間
		鮫島 均	レインボー
		石井 靖人	ブリック&ウッド

平成 26 年度 関東シニアゴルフ選手権第 7 ブロック予選競技

開催日 : 7 月 3 日(木)

開催コース : 富士カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	}	カートに備え付けられたサイレン及び音声にて通報する。 と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:		
プレーの再開	:		

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
7. ホールとホール間の白杭
3 番と 4 番ホール及び 8 番と 16 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。
8. 防球ネット
防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
9. 指定ドロップ区域
12 番ホールにおいて、球が防球ネットに近接しているために、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは、罰なしに、指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。

競技委員長 児島幸雄

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	406	400	154	487	369	447	186	475	370	3294
Par	4	4	3	5	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
340	180	355	560	379	362	161	471	437	3245	6539
4	3	4	5	4	4	3	5	4	36	72

平成 26 年度関東シニアゴルフ選手権第 7 ブロック予選競技(富士カントリークラブ)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 19 名までが決勝競技に出場できる(タイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式(付属規則 I(C)参照)にて決定する)。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 6 月 25 日、26 日、27 日、7 月 1 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 6 月 30 日まで受け付ける(各日 8:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、所属倶楽部を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部に連絡できない場合は関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、富士カントリークラブ(0550-82-1616)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. メタルスパイクの使用は禁止とする。
7. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
8. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
9. コース内での携帯電話・多機能機器の使用は禁止とする(ただし、ゴルフ規則裁定集 14-3/18 で許される範囲の使用を除く)
また、クラブハウス食堂での使用は、入口左手喫煙スペースのみとする。
10. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
11. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入場することができる。
12. クラブバスは運行しない。
13. 予備日:7月4日